

平成31年第1回南丹市議会3月定例会一般質問通告文書表  
(代表質問)

No.1

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
丹政会  木村 裕 (一問一答)  質問予定日 3月1日 午前	道路河川	2月14日にあった国土交通大臣政務官の事業箇所視察について	① 南丹市では3カ所の事業箇所の視察が行われたが、本市として、それぞれのどのような説明・要望を行ったか。 ② 今回の政務官視察をどのように評価しているのか。 ③ 今回の視察箇所は、国や府との連携が求められる重要な事業である。今後の国・府との連携について伺う。	市 長 担当部長
	可燃ゴミ処理	京都市及び亀岡市での可燃ゴミ受け入れ委託契約について	① 京都市及び亀岡市との可燃ゴミ受け入れ委託契約はどうなったか、またその内容はどうか伺う。 ② これにより、分別収集など家庭や事業所でのゴミの出し方に変化が生じるのか伺う。	
	組織改正	今後のゴミ処理体制について	今後のゴミ処理体制検討の進め方について伺う。	
		12月議会で指摘のあった事項について	それぞれの意見等についてどのような検討を行ったか。	
		支所機能について	確保すべき支所機能について伺う。	
	産業振興	地域循環型経済の推進について	① 本市固有の資源・ストックを生かした地域経済の活性化を進め、個性あるまちづくりが必要。見解を伺う。	
			② 農・工・商の連携や産学連携の可能性について伺う。	
みらいねっと南丹  山下 秋則 (一問一答)  質問予定日 3月1日 午前	行政改革	公共施設の在り方について	本市は300を超える公共施設を抱えており、その半分近くが大規模な修繕等が必要な建物。また、施設の維持管理費は年間約9億6,500万円にもなり、厳しい財政状況下、施設の維持管理や更新等の費用が今後の大きな財政負担となっている。 そのため市では、今後の公共施設の在り方として「公共施設等総合管理計画」を策定し、「平成29年度から30年間で、延床面積で20パーセント以上削減」の目標を設定。30年度には、集約化・複合化で施設の統廃合を進める「公共施設再配置計画」を策定し、今後、具体的な取り組みが進められると考えるが、特に、公共施設再配置計画で定める第1期(10年間)の取り組みは、本市の今後の公共施設の在り方において非常に重要な取り組みと考える。そこで、以下の点について伺う。 今後の10年間の計画において ① どのような施設に対して、どのような機会・場で、集約化・複合化等の話をどのように進めていくのか。 ② 庁内の実施体制は十分なのか。 ③ 市民や関係する地域との合意形成に向けて、どのように取り組むのか。 ④ 旧小学校校舎は、どのように考えるのか。	市 長 担当部長
	環境対策	太陽光発電施設設置の規制等について	太陽光発電施設の設置について、設置業者と地域住民などとの間でトラブルや苦情が全国的に増えている中、本市においても、住宅付近の空き地や農地などでの太陽光発電施設の設置が増え、同様の問題を聞く。 その中で、先行自治体では、ガイドラインや条例等を設け、規制や調整に乗り出す動きが広まっており、近隣では、京丹波町がガイドラインを設けているほか、亀岡市では府内初という条例での規制を目指している。 本市も条例等を設けて規制や調整等に取り組む必要があると考えるが。	
	地域医療	美山診療所の今後の在り方について	昨年に美山地域の関係者で「美山診療所医師確保対策委員会」が組織され、医師確保や美山の今後の医療について、市長に要望等をされてきた。その後、本議会一般質問などで、複数の議員からこの課題に対して市長の考えなどについて質問されてきたところである。 さらに、対策委員会では、美山地域の住民を対象にアンケートを実施され、住民の皆さんの意向や意見の把握をされてきたところであり、アンケートでは、多くの住民の皆さんが美山診療所の存続を望まれているという結果が出ているところである。 しかし、現状では、看護師が相次いで辞められるなど、大変深刻な状況となっており、美山診療所の今後の在り方を早急に示す必要があると考える。美山診療所の今後の在り方についてどのように考えているのか。	
	庁舎整備と危機管理	防災拠点など重要機能の確保について	庁舎の整備について市長は、「立ち止まって再検討する」とされているが、防災無線室等の防災拠点機能がある1号庁舎や庁内情報システムなどの基幹機器がある2号庁舎は、耐震診断で、ともに耐震不足とされている。 いつ起こるか分からない地震に対して、これら重要機能の危機管理は最優先で取り組む必要があると考えるが、庁舎建築の今後の検討と併せ、どのように考えているのか。	

平成31年第1回南丹市議会3月定例会一般質問通告文書表  
(代表質問)

No.2

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
<p>活緑クラブ</p> <p>松尾 武治 (一問一答)</p> <p>質問予定日 3月1日 午後</p>	財政	所信で示された5項目と予算・行政運営について	① 南丹市政施行後2番目の当初予算規模であり、積極予算と考えるが、市長の見解を伺う。	市長 担当部長
			② 市長は、所信で5つの柱を示しているが、それを具現化するためにどのような施策・事業を考えられているのか伺う。	
			③ 市長は、国、府に積極的に出向き要望活動をされているが、その成果となる国・府支出金などの特定財源の確保と見通しを伺う。	
			④ 組織改革は業務の合理化と市民サービスの向上に繋がる必要があるが、内部的には市長公室の設置、市民向けには相談業務の強化など課題があると考えます。改革点を伺う。	
	新庁舎建設	新庁舎建設の基本姿勢について	① 新庁舎建設は、中期財政計画にも反映されていると考えるが、最小の経費で最大の効果が得られる整備コストにする必要があることから最大を見ても25億円以内と考えるが見解を伺う。	
			② 建築コストを25億円以内とすると、必然的に現庁舎を活用することになる。連絡橋など追加経費を抑制するためにも現庁舎との連結を視野に設計する必要があると考えるが見解を伺う。	
	公共交通	利便性の高い公共交通への見直しについて	平成29年度と30年度は、委託事業で公共交通の見直しを行ったがダイヤの見直しに止まった。小学校の再編で全ての児童が座って通学できるスクールバスの体制、福祉有償、公共交通空白地運送、民間路線バス、デマンド交通など多様な形態を取り入れながらも、利便性の向上に繋がっていないことから、抜本的な見直しが必要と考えるが見解を伺う。	
	農林	有害鳥獣被害防止事業の改善について	① 市が取り組む有害鳥獣被害防止対策については、法律との整合性、有害鳥獣の半減を目指す被害防止計画への見直しを指摘した。議会の答弁で改善すると答えられたがその後の経過を伺う。	
② 近隣の市町と比較すると費用対効果が表れていない結果となっている。日ごろ捕獲事業を担っていただく狩猟免許所持者が報われる制度が必要と考える。福知山市は、狩猟者と直接契約で成果を上げておられるが、財源の削減、法令との整合性も含め具体的な改善計画を伺う。				
<p>日本共産党 南丹市議会 議員団</p> <p>鞆岡 誠 (一問一答)</p> <p>質問予定日 3月1日 午後</p>	政治姿勢	日本国憲法について	① 憲法を守り市政に活かす姿勢はあるか。	市長
			② 平和主義についての認識はどうか。	
			③ 権力を縛る立憲主義についての認識はどうか。	
	医療	美山診療所に関する市の取り組みについて	① 12月議会以降の取り組み状況を問う。	市長 担当部長
			② 入院病床をはじめ現行の医療水準の確保を。	
			③ 健康会職員の雇用確保について。	
	交通	北陸新幹線について	① 財政負担問題は、市にとって特別大きな課題ではないか。	市長
	財政		② 環境問題についての所見を問う。	
環境	③ しっかり情報収集して住民に開示し、意見を聴くべきではないか。			
財政	① 市長の考える重要・懸案課題上位10項目は何か。			
政治姿勢	② それらの優先順位を決める「ものさし」は何か。			

平成31年第1回南丹市議会3月定例会一般質問通告文書表  
(代表質問)

No.3

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
至誠会  面村 好高 (一問一答)  質問予定日 3月1日 午後	地域医療	京都中部総合医療センターについて	1. 京都中部総合医療センターは南丹市、亀岡市、京丹波町のいわゆる南丹医療圏の中核病院(地域医療支援病院)として位置づけられ、他の医療機関との連携や圏域住民の安心・安全な医療の提供がされている。そこで管理者である市長に、当医療センターの現状についての認識を伺う。	市 長 担当部長
			2. 平成29年5月1日から名称が「公立南丹病院」から「京都中部総合医療センター」に変更になった。本議会においても名称変更に対しての効果に疑問の声が多く上がる中、可決された経緯がある。約1,400万円をかけて名称変更された効果について以下2点を問う。	
			① 名称変更の目的の一つに医師、看護師、医療技術員などの人材確保があったと思うが、効果について問う。	
			② 名称変更のコンセプトに「住民に親しみやすく、職員のモチベーション向上につなげる」とあったが効果を問う。	
			3. 京都中部総合医療センターは従来の急性期医療中心の病院から回復期病棟や地域支援機能の強化を図っている。それらの今後の展望について伺う。	
市長活動	市長のトップセールスについて	4. 京都中部総合医療センターの病棟等、施設の経年劣化による老朽化に対する、耐震補強や建て替えの必要性について伺う。	市 長	
		5. 全国の自治体病院では市民や患者のニーズに柔軟に対応した医療サービスの提供、社会情勢の変化や医療保険制度の変革に柔軟かつ迅速に対応できる運営体制にするために地方独立行政法人へと移行しつつある。京都中部総合医療センターの地方独立行政法人化への考えを伺う。		
戦没者慰霊	忠魂碑の維持管理について	昨年4月30日、市長に就任して以来、西村市長は積極的に国、京都府、近隣自治体、企業などへトップセールスをされているが、昨年度以前と今年度の市長活動の対比について伺う。	市 長	
公明党  木戸 徳吉 (一問一答)  質問予定日 3月1日 午後	行政	地域発展のために	① 行政組織の地方移転が叫ばれてはいるが、なかなか難しい状況である。ここにきて文化庁の京都移転がやっと実現しそうである。東京一極集中について市長の所見を伺う。	市 長 担当部長
			② 本市においては都市型の園部、八木と農村型の日吉、美山が実在する。相反する2極を有する本市を今後どのように発展させるのか伺う。	
	地域医療	美山診療所の今後の在り方について	美山診療所は、昨年の後任医師確保問題以降さまざまな事が起きている。看護師、介護職員の離職、経営的な問題等ここにきて一気に起きているようであるが、運営形態等1日も早く一定の方向性を示し、住民や職員に安心感を与えることが大事と考えるが、市長の所見を伺う。	選挙管理 委員長
選挙事務	選挙事務の在り方について	① 国政選挙において期日前投票を本庁、支所同時にすべきと考えるがどうか。		
		② 投票入場券の裏面に期日前投票の「宣誓書」を印刷して投票行動をしやすくすべきと考えるがどうか。		
		③ ポスター掲示板をガードレールに設置しているところが見受けられるが、車道に向けてあるがために落ち着いて見ることが出来ない。本来の目的はその地区の皆さんに見ていただくものと思う。設置場所の一考を求める。		